

令和5年度 白山市市民提案型まちづくり支援事業 活動紹介 ①

事業名	出城ジオの歴史、文化、地理を未来に残すプロジェクト【新規】
団体名	出城郷土学びの会
活動地区	出城地区

活動紹介（事業の概要）

出城地区の歴史や文化、地理などを未来に残すために、歴史に関する講座や出城のジオポイントを巡るウォーキングイベントの開催、見どころを分かりやすく地図化した「ジオマップ」の作成などを通じて、新旧住民や大人から子供を始めとした地区住民で出城地区の愛着を図りました。

【活動内容】

- 出城ジオ講座
 - 1回目「出城と松任城」（塗り絵コンテスト） 50名参加
 - 2回目「ジオ発見まち歩き」 17名参加
 - 3回目「出城四社めぐりウォーク」 25名参加
- 地元住民に出城の歴史に関する聞き取り調査
- 出城ふるさとジオマップを5,000部作成し、地区全戸及び西松任駅開業イベントで配付



「出城と松任城」の講演



ジオ発見まち歩き



出城ジオマップ

令和5年度 白山市市民提案型まちづくり支援事業 活動紹介 ②

事業名	林中防災ボランティアによる安心なまちづくり事業【継続3年目】
団体名	林中地区自主防災会
活動地区	林中地区

活動紹介（事業の概要）

近年、全国において災害が多発している中、高齢者や障害者などの災害弱者が安心して安全な生活が送れるよう、要支援者への補助などをシミュレーションした夜間訓練を実施しました。また、8つのブースを設けた体験型避難訓練を実施し、子どもから高齢者までの多様な住民の交流と合わせて防災スキルの向上を図りました。

【活動内容】

- 個別避難計画の策定に向けての協議
- 防災計画の検討
- 林中地区洪水ハザードマップを作成し、地区内の全世帯に配付
- 夜間訓練の実施 40名参加
- 非常トイレや段ボールベットなど8つの防災体験会を実施 160名参加



夜間防災訓練



防災広報



防災訓練チラシ



新聞紙でスリッパづくり

事業名	林中清掃ボランティアによる綺麗なまちづくり事業【継続2年目】
団体名	林中まちづくり委員会
活動地区	林中地区

活動紹介（事業の概要）

地区内の公共施設や各町内の共同施設において、景観を含めた維持管理が課題になっていたことから、地区住民による清掃ボランティアにより綺麗にするとともに、子どもから大人までの多世代が交流して地域愛の醸成を図りました。

【活動内容】

- 松南グラウンドの草刈り清掃
- 各町内会の共同施設を一斉に草刈り及び清掃
- 公民館の花植栽や清掃、樹木の剪定
- 松南グラウンドを使用する地元少年野球チーム等によりグラウンド及び公民館敷地に700株の花植栽を実施
- 桜の剪定作業及び剪定講習会



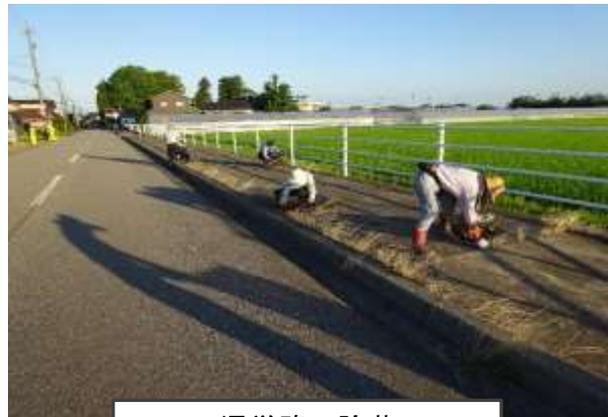
地元少年野球チームによる花植栽



桜の剪定講習会



松南グラウンドの除草



通学路の除草

事業名	郷地区住民参加による地区防災計画の策定及び防災訓練の実践【新規】
団体名	郷地区防災委員会
活動地区	郷地区
活動紹介（事業の概要）	

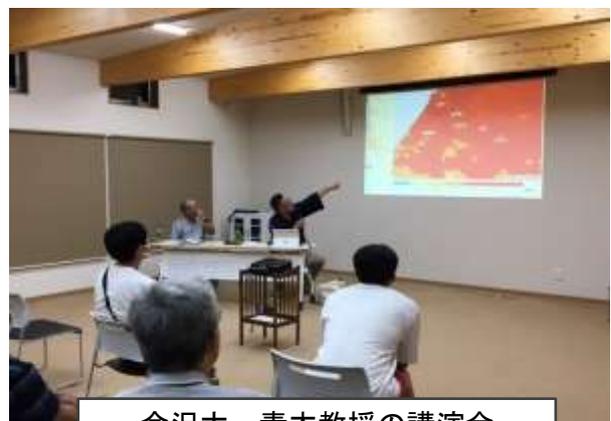
隣保協同の精神に基づく防災活動の活性化に向けて、各町内会でハザードマップをもとに危険個所を洗い出すワークショップを実施し、住民の意見を反映した地区防災計画を策定しました。また、地区防災計画に関する説明会や講演会を町内会毎に開催するとともに、安否確認訓練や地区防災計画の関するO×クイズなどを実施して災害に強いまちづくりを推進しました。

【活動内容】

- ・ハザードマップ検討ワークショップ 4町内会・72名参加
- ・地区防災計画策定に関する講演会 4町内会・70名参加
- ・安否確認訓練 4町内会「無事ですタオルの掲示」 495戸
- ・地区防災計画全戸配布 1,300部配布
- ・郷地区防災委員会ニュース発行（1～3月号） 各1,300部配布



ハザードマップ検討ワークショップ



金沢大・青木教授の講演会



地区防災計画

事業名	美川の文化とその意義を伝える絵本の作成－郷土の文化継承と発信－【継続2年目】
団体名	美川おはなし会
活動地区	美川地区

活動紹介（事業の概要）

地域住民の絆を深め、住民を明るく元気にさせる「おかえり祭り」を題材にした絵本を、地域住民と連携して作成しました。中でも美川小学校の生徒にも関わってもらい、内容の修正や脚注をつけるなど、地域の文化を継承する意識を高めました。完成した絵本は市内図書館や小中学校のほか、北陸三県の北前船寄港地の図書館にも寄贈するとともに、今後は令和4年度に作成した紙芝居と合わせて市内各所で読み聞かせを精力的に行い、おかえり祭りの機運の盛り上げに寄与していきます。

【活動内容】

- ・紙芝居の上演 17回
- ・絵本の文章や絵に関する検討会 9回
- ・絵本の寄贈先 46カ所



北國新聞朝刊 (R6.5.3)



絵本「おかえりの神様」

事業名	おついたち美術館プロジェクト【新規】
団体名	おついたち美術館実行委員会
活動地区	鶴来地区

活動紹介（事業の概要）

空き施設となっている旧鶴来第一保育所を美術館として生まれ変わらせるため、地元高校、大学などと打合せを重ねるとともに、旧保育所の当時の先生と生徒でポスターを作成しました。メインのアートイベントでは、作品の展示や子ども達のアート体験を開催し、鶴来地区の賑わいに寄与しました。

【活動内容】

- ・アートイベント 延べ600名参加
- ・旧保育所の当時の先生と生徒でポスター作成のワークショップ 約30名参加
- ・東工大生との打合せ 5名×15日
- ・鶴来高校生徒との打合せ・作業 3名×100時間程度



おついたち美術館外観



内壁に絵を描く子どもたち



子どもたちもアートにチャレンジ



アート作品の数々

事業名	アサギマダラの里づくり【継続3年目】
団体名	白山ろく里山活性化協議会
活動地区	尾口地区

活動紹介（事業の概要）

道の駅瀬女に隣接する耕作放棄地を活用し、「アサギマダラの空の駅 白山」として3年目の活動に取り組みました。令和5年度はこれまでのフジバカマ畑の整備やマーキング体験会に加え、アサギマダラTシャツコンペの開催や先進地の長野県宮田村から講師を招聘しての勉強会を実施しました。さらにはフジバカマの有効利用を目的に入浴剤づくり体験会を実施するなど「アサギマダラの里づくり」を通して瀬女エリアの賑わいづくりに取り組み、令和5年度の石川地域づくり表彰の大賞を受賞されました。

【活動内容】

- ・耕作放棄地1面をフジバカマを植え、マーキング体験会を開催
- ・アサギマダラTシャツコンペに34点応募し、534票の投票あり。
- ・アサギマダラの里づくりの先進地である長野県宮田村から講師を招聘。
- ・小学生向け教本を2000部増刷し、市内小学校に配布するとともに、道の駅や大型ショッピングモールに配架。
- ・刈り取ったフジバカマを使った入浴剤づくりの体験会を実施 13名参加



再捕獲されたアサギマダラ



アサギマダラTシャツの任期投票



フジバカマの入浴剤づくり体験



国際高専生徒がデザインした
コーヒーのパッケージ

